

Ⅸ 検査課の業務概要

検査課は、「千葉県検査業務運営要領」に基づき、本所及び成田支所の検査業務を関係各課と連携して行っている。

業務内容は、感染症・食中毒等の健康危機管理検査、エイズ対策等に係る検査、腸内細菌検査、食品衛生検査及び尿一般検査等であり、支所における腸内細菌検査受付及びH I V即日検査の際は、課員が出向いて対応している。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の全所体制での対応により一部の業務について中止や縮小が続いたが、腸内細菌検査の他、検査の技術及び精度の確認を目的とした各種精度管理については、予定どおり実施した。

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

新型コロナウイルス感染症対応によりH I V検査・性感染症検査及び肝炎検査の受付中止が続いたため、いずれの検査も実施しなかった。

(2) 細菌検査

平常時対策としての腸内細菌検査では、給食施設従事者、食品取扱業者及び水道施設従事者等を対象として、赤痢菌、チフス菌、パラチフスA菌、サルモネラ属菌及び腸管出血性大腸菌 0157 の検査を 7,600 件実施した。給食施設従事者 1 名から サルモネラ属菌を検出した。

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

食品機動監視課が管内施設から収去した食品等について5検体30項目の検査を実施した。

(2) 乳類規格試験

アイスクリームについて、規格試験（細菌検査のみ）を3検体6項目実施した。

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

感染症発生時における細菌検査を5事案11検体実施し、腸管出血性大腸菌 0157 を2件検出した。

また、7,671 検体の新型コロナウイルス検査を実施し、3,441 検体からウイルス遺伝子を検出した。

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

食中毒及び苦情食品等の検査を31事案228検体3,841項目実施し、黄色ブドウ球菌3件、カンピロバクター2件を検出したほか、132検体からノロウイルス遺伝子を検出

した。

4 精度管理事業

検査結果の信頼性確保のために下記（１）及び（２）の精度管理を実施し、ともに結果は良好であった。

（１）内部精度管理

（２）外部精度管理

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

表 1 - (1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分			令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	印旛保健所 (本所)	印旛保健所 (成田支所)
血液	梅毒	TP 法	27	21	-	-	-
		STS 法	27	21	-	-	-
	HIV 抗体※		29	21	-	-	-
	HCV 抗体		27	21	-	-	-
	HBs 抗原		27	21	-	-	-
尿	糖		-	-	-	-	-
	蛋白		-	-	-	-	-
	ウロビリノーゲン		-	-	-	-	-
	潜血		-	-	-	-	-
便	寄生虫	塗抹鏡検	-	-	-	-	-
		ぎょう虫卵	-	-	-	-	-

※HIV 抗原を併せて実施

(2) 細菌検査

表 1 - (2) 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分			計	給食施設 従事者	食品 取扱 業者	水道 施設 従事者	その他
令和 2 年度			8,152	6,352	833	612	355
令和 3 年度			8,026	6,049	967	759	251
令和 4 年度			7,600	5,786	947	554	313
(本所)	印旛保健所	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌・サルモネラ属菌※	1,836	1,496	47	176	117
		腸管出血性大腸菌 0157	1,981	1,558	169	118	136
		その他の菌	-	-	-	-	-
(成田支所)	印旛保健所	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌・サルモネラ属菌※	2,147	1,689(1)	300	156	2
		腸管出血性大腸菌 0157	1,636	1,043	431	104	58
		その他の菌	-	-	-	-	-

※サルモネラ属菌は希望者のみに実施

() 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

表 2 - (1) 食品細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	印旛保健所 (本所)	印旛保健所 (成田支所)
検 体 数		2	10	5	3	2
項 目 数		2	56	30	24	6
項目 内訳	細菌数（生菌数）	－	8	5	3	2
	大腸菌群の有無	－	6	3	3	－
	黄色ブドウ球菌	2	8	3	3	－
	サルモネラ属菌	－	6	3	3	－
	腸炎ビブリオ	－	－	－	－	－
	腸炎ビブリオ最確数	－	2	2	－	2
	カンピロバクター	－	6	3	3	－
	E. coli の有無	－	－	－	－	－
	E. coli の最確数	－	2	2	－	2
	腸管出血性大腸菌 0157	－	6	3	3	－
	腸管出血性大腸菌 026	－	6	3	3	－
	腸管出血性大腸菌 0111	－	6	3	3	－
	腸管出血性大腸菌 0103	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0121	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0145	－	－	－	－	－

(2) 乳類規格試験

表 2 - (2) 乳類規格試験実施状況

(単位：件)

区 分		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	印旛保健所 (本所)	印旛保健所 (成田支所)
検 体 数		2	2	3	－	3
項 目 数		12	12	6	－	6
項目 内訳	細菌数（生菌数）	2	2	3	－	3
	大腸菌群の有無	2	2	3	－	3
	比重	2	2	－	－	－
	酸度	2	2	－	－	－
	無脂乳固形分	2	2	－	－	－
	乳脂肪分	2	2	－	－	－

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

表3－(1) 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区 分		事 案 数	計	便			その他 (便以外)
				経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他	
令和2年度		19	9,249	27	46	－	9,176
令和3年度		8	9,826	17	20	－	9,789
令和4年度		5	7,682	6	5	－	7,671
印旛保健所 (本所)	コレラ菌	－	－	－	－	－	－
	赤痢菌	－	－	－	－	－	－
	チフス菌	－	－	－	－	－	－
	パラチフスA菌	－	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0157	1	5(2)	4(2)	1	－	－
	腸管出血性大腸菌 026	－	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0145	－	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌型不明	－	－	－	－	－	－
	結核菌：塗抹鏡検	－	－	－	－	－	－
	培養	－	－	－	－	－	－
	新型コロナウイルス	対象外	4,881	－	－	－	4,881 (1,888)
印旛保健所 (成田支所)	コレラ菌	－	－	－	－	－	－
	赤痢菌	－	－	－	－	－	－
	チフス菌	－	－	－	－	－	－
	パラチフスA菌	－	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0157	1	2	－	2	－	－
	腸管出血性大腸菌 0128	1	1	－	1	－	－
	腸管出血性大腸菌型不明	2	3	2	1	－	－
	結核菌：塗抹鏡検	－	－	－	－	－	－
	培養	－	－	－	－	－	－
	新型コロナウイルス	対象外	2,790	－	－	－	2,790 (1,553)

() 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

表 3 - (2) - ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

(単位：件)

区 分			計	食品	便	吐物	ふきとり	その他
	事案数							
令和 2 年度	8	検体数	113	3	68	-	8	34
		項目数	1,416	3	1,219	-	160	34
令和 3 年度	25	検体数	188	8	173	-	7	-
		項目数	3,770	160	3,470	-	140	
令和 4 年度	31	検体数	228	18	202	-	8	-
		項目数	3,841	18	3,815	-	8	-
項目内訳	コレラ菌		180	-	180	-	-	-
	赤痢菌		180	-	180	-	-	-
	チフス菌		180	-	180	-	-	-
	パラチフス A 菌		180	-	180	-	-	-
	腸炎ビブリオ		180	-	180	-	-	-
	NAG ビブリオ		180	-	180	-	-	-
	ビブリオ ミミクス		180	-	180	-	-	-
	ビブリオ フルビアリス		180	-	180	-	-	-
	黄色ブドウ球菌		180	-	180	-	-	-
	サルモネラ属菌		180	-	180	-	-	-
	セレウス菌		180	-	180	-	-	-
	ウエルシュ菌		180	-	180	-	-	-
	カンピロバクター		180	-	180	-	-	-
	エルシニア エンテロコリチカ		180	-	180	-	-	-
	エロモナス フィドロフィア		180	-	180	-	-	-
	エロモナス ソブリア		180	-	180	-	-	-
	プレジオモナス シゲロイデス		180	-	180	-	-	-
	下痢原性大腸菌		180	-	180	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157		221	18	195	-	8	-
	腸管出血性大腸菌 026		180	-	180	-	-	-
	ノロウイルス		184	-	184	-	-	-
	ロタウイルス		8	-	8	-	-	-
	アデノウイルス		8	-	8	-	-	-
	大腸菌群		-	-	-	-	-	-
	細菌数（生菌数）		-	-	-	-	-	-
検出菌等内訳	黄色ブドウ球菌		3	-	3	-	-	-
	カンピロバクター		2	-	2	-	-	-
	ノロウイルス		132	-	132	-	-	-

表 3 - (2) - イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況（当年度保健所別・再掲）

（単位：件）

項 目		印旛保健所 （本所）	印旛保健所 （成田支所）
コレラ菌		144	36
赤痢菌		144	36
チフス菌		144	36
パラチフス A 菌		144	36
腸炎ビブリオ		144	36
NAG ビブリオ		144	36
ビブリオ ミミクス		144	36
ビブリオ フルビアリス		144	36
黄色ブドウ球菌		144	36
サルモネラ属菌		144	36
セレウス菌		144	36
ウエルシュ菌		144	36
カンピロバクター		144	36
エルシニア エンテロコリチカ		144	36
エロモナス フィドロフィア		144	36
エロモナス ソブリア		144	36
プレジオモナス シゲロイデス		144	36
下痢原性大腸菌		144	36
腸管出血性大腸菌 0157		146	75
腸管出血性大腸菌 026		144	36
ノロウイルス		148	36
ロタウイルス		8	－
アデノウイルス		8	－
大腸菌群		－	－
細菌数（生菌数）		－	－
合 計		3, 046	795
検 出 菌 等 内 訳	黄色ブドウ球菌	2	1
	カンピロバクター	2	－
	ノロウイルス	104	28

4 精度管理事業

(1) 内部精度管理

表 4－(1) 内部精度管理実施状況

項 目		実施回数
添加回収試験	細菌数（生菌数）	5
繰り返し試験	細菌数（生菌数）	3
	牛乳理化学	－
陽性対照	腸管出血性大腸菌 0157	2
	腸管出血性大腸菌 026	2
	腸管出血性大腸菌 0111	2
	腸管出血性大腸菌 0103	1
	腸管出血性大腸菌 0121	1
	腸管出血性大腸菌 0145	1
	黄色ブドウ球菌	3
	セレウス菌	－
	大腸菌	7
	サルモネラ	3
	腸炎ビブリオ	2

(2) 外部精度管理

表 4－(2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人食品薬品安全センター	大腸菌群 一般細菌数 黄色ブドウ球菌 E. coli サルモネラ属菌 腸内細菌科菌群
千葉県衛生研究所	ノロウイルス（リアルタイム PCR 法） 腸管出血性大腸菌の血清型（O 抗原）
厚生労働省事業 日本臨床検査標準協議会 遺伝子関連検査標準化専門委員会	新型コロナウイルス（リアルタイム PCR 法）
厚生労働省健康局結核感染症課	新型コロナウイルス（リアルタイム PCR 法）